

ふれあいだより

山田校区
ふれあい
協議会

クーン作戦2題

夏は終わり、秋風を感じずる季節になりました。この間、私たち協議会は、町の美化運動の一環として、クリーン作戦を二回にわたり実施しました。

八月一日、西区のコミュニティ協議会が参加した一斉クリンデーと二十四日の黒崎まつりの花火大会場の信濃川クリーン作戦です。

想定超えの二四五人 クリンデーに協力

西区一斉クリンデーは、通学路の安全点検とごみ拾いを行いました。当初予定の百二十人をオーバー、百四十五人もの方が参加して下さいました。

PTAのお父さんお母さんに小学生の子どもさん、老人会の方たち、それに小学校からは校長、教頭先生をはじめ教職員の方たちにも手伝って頂きました。

事前調査では通学路のごみは少ないと



みられていましたが、作業の結果は「思わ

ぬ成果？」を生みました。

通学路だけでなく周辺通路や植え込みまで範囲を広げたこともあり、ごみ集積場はビニール袋がみるみるうちに積み上げられ、環境美化の目的は十分遂げられたようでした。



植え込みまで点検(上) 集積場は意外にもごみの山(下)

信濃川作戦も成功

八月二十三日夜の黒崎まつり花火大会は盛況でした。天候にも恵まれ、河川敷で見物する人たちは例年より多かったですように感じました。

翌早朝のクリーン作戦は百五十人余が参加、上は大野町から下は寺地までの各自治会、ライオンズクラブ、青年会議所それにポークスカウトの人たち、前夜の残さいが収集され、直ちにさっぱりした川原に戻りました。

地域の声反映を

山田小増改築で要望

山田小の増改築をめくり市教委は実施計画づくりを進めています。すでに増改築の素案は回覧で皆さんにご連絡しましたが、教育環境整備推進委員会は各方面の意見を聞き、八月三十一日、市教委に要望書を提出しました。

山田小の南校舎は築四十三年を経過し老朽化、安全のため改築を迫られています。市教委はこれから二か年計画で改築プランを固め、実施設計を作成する方針です。その素案が先に地元提示され、各自治会を通じ回覧され住民の皆さんのご意見を聞きました。

同時に私たち推進委員会は、保護者、教職員そして児童に対してアンケート調査をいたしました。その結果は、一般教室、特別教室に関するもの、会議室、相談室、保健室、配膳室、図書室など施設に関するもののほか、備品に関する意見など多岐にわたるものでした。また、懸案のグラ

ウンドと校舎の一体化についても意見が出されました。

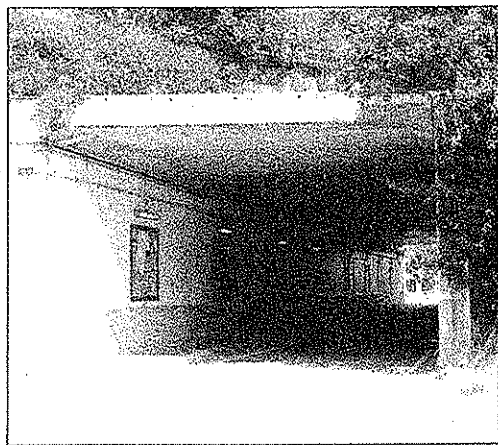
防災訓練続々と

九月一日の防災の日から各地で防災訓練が実施されていますが、私たちの協議会でも、自治会の自主防災会単位に訓練が計画されています。まず山田連合自治

アンケートとは別に、近接の住民の皆さんとの話し合いが持たれました。ここでは改築工事の際の騒音や振動対策が強く求められました。推進委員会は、以上の意見・要望を一括し、要望書として八月三十一日、市教委に提出しました。市教委は今後とも地元と協議するとの意向を示しています。

九月一日の防災の日から各地で防災訓練が実施されていますが、私たちの協議会でも、自治会の自主防災会単位に訓練が計画されています。まず山田連合自治

ゲリラ豪雨に備え



から指導を受けることになっています。

多数の方のご参加を期待しています。

昨年八月十九日、新潟市に豪雨が襲い、山田地内II写真IIで軽自動車立ち往生する事態が発生しました。市ではこれを契機にゲリラ豪雨時に冠水する恐れのある箇所マップを作成、このほど公表しました。それによると、概ね一坪以上冠水する

恐れのある箇所は全市で三十か所、協議会管内ではときめき山田跨線橋など山田地内三か所が取り上げられています。市は一〇分間雨量10ミ、または一時間雨量20ミ以上の場合、パトロール、冠水の恐れがある際はバリケードなど対策をとる方針です。